

A 重点実践事項に基づいた評価

重点実践事項	評価項目	評価
1 高い使命感・職責感をもち、全職員の協働とアイデアで目指す姿の実現を図る。	(1)-① 小学部・中学部の枠を取り払った学習活動の進め方について検討・整理しているか。	3. 4
	(1)-② 鹿児島養護学校高等部訪問教育学級との場を共有した共同学習について検討・整理しているか。	3. 1
	(2) 業務改善に向けて、校務の内容を精選及び統合について検討し、それぞれが課題意識をもって取り組んでいるか。	3. 0
	(3) 今後の学校行事(運動会、学習発表会など)の在り方を検討し、具体的な方針を策定しているか。	3. 2
2 児童生徒の実態と学習指導要領に基づいた教育課程編成を行い、個別の指導計画により更なる授業の充実を図る。	(1)-① 各指導の形態の年間指導計画にある学習内容を、学習指導要領の各教科の内容と照らし合わせ、指導内容の充足を図っているか。	3. 2
	(1)-② 適切な評価等を行うことで、常に授業改善を行っているか。	3. 3
	(2)-① 見て分かる教材の開発をしているか。	3. 2
	(2)-② 教材・教具庫(棚)を整理し、作成した教材・教具について保管及び共有できるようにしているか。	3. 2
	(2)-③ 作成した教材教具を学校掲示板にアップし、校内に知らせているか。	2. 6
(3) 個別の指導計画などを活用した目標や指導内容、実態等の共有を行い、担任以外でも指導に当たれる体制づくりを行っているか。	3. 3	
3 保護者・やまびこ、諸関係機関と連携しながら、更なる支援体制の充実を図る。	(1) やまびこ医療福祉センター担当看護師やリハ部等との情報交換会を計画したり実施したりしているか。	3. 8
	(2) やまびこ医療福祉センターのリハ部を外部専門家として連携する方法等について共通理解できているか。	3. 3
	(3) 授業参観や面談等を通して、保護者と連携の充実を図っているか。	3. 3
4 保健衛生、安全管理、合理的配慮を充実した安心・安全な学校環境づくりを行う。	(1) 保護者ややまびこ医療福祉センターと連携し、感染症対策を行っているか。	3. 7
	(2)-① 火元責任者等の場所の不要品等の整理を行い、児童生徒にとって安心・安全な環境づくりに努めているか。	3. 4
	(2)-② 日常的な安全点検や定期的な整理整頓に努めているか。	3. 5
	(3)-① 緊急時の対応やヒヤリハットの報告について全職員で共通理解し、掲示の更新を行っているか。	3. 4
	(3)-② 災害時の避難経路や消火栓等の設置場所の確認を行っているか。	3. 4
	(4) 安全点検簿を活用して、日常的に事務部と連携を図り、早期対応に努めているか。	3. 5
5 特別支援教育に係る積極的な情報収集・発信に努め、センター的機能の充実を図る。	(1) 学校ブログの活用を促進し、学期ごとに教育活動の様子について一人1ブログの掲載を計画的に行っているか。また、行う予定であるか。	3. 5
	(2) 市教委及び地域の幼稚園・保育所、小・中学校、高等学校の要請に応じた巡回相談等の充実を図っているか。	3. 6
意見・提案 (課題・改善点等)	(1) ブログについては I C T 係が行事に併せて各校務の係に依頼する方法でいいのではないか。 (1) 学校ブログが計画的に更新されていて、情報発信がよくなされていると思う。	

※ 評価【4：十分達成できている，3：おおむね達成できている，2：やや不十分である，1：不十分である】

<まとめとして>

- 全体的に「おおむね達成できている」から「十分達成できている」の中間に位置する項目が多くなっている。
 - ・ 各部署で、重点実践実践事項に基づき、工夫した対応を行っていることがうかがえる。今後もそれぞれの係等で、具体的な反省を踏まえ、よりよい実践につなげたい。
 - ・ 昨年度より大きくポイントが上がった項目が多い。重点実践事項を達成するための手段を限定しすぎず、ある程度自由度のある表現にさせていただいたことも要因の一つであると考える。
- 3-(1), 4-(1)の「やまびことの連携」に関する項目はポイントが高い。
 - ・ 日常の連携はもちろんのこと、今年度は特に感染症拡大予防のために、例年よりも細かく連携を図ったことがポイントが高くなった要因であると考える。
- 実践事項 2-(2)-③「教材教具の掲示板へのアップ」の項目が低い評価となっている。
 - ・ 全体で共有すべき、購入していただいた教材や消耗品等については、これまでも学部の打ち合わせや学部会等で随時お知らせがある。また、学級や特定の児童生徒や単元題材で用いるために作成した教材等は、授業に参加することで共有できたり、教材教具発表会で知らせたりしているので、評価は低くなったが、ねらいが達成できていないわけではないと考える。今後も、教材教具等の共有や互いのアイデアを紹介するなどして学習の充実を図ったりそれぞれの実践を高めたりしていきたい。
 - ・ 関連して、(2)-②教材教具の保管場所について自由記述欄に多くの意見が出されている。保管場所等を変更する際もしっかりと周知し、共有することで、必要な時にスムーズに使用できるようにしていきたい。